

南摩中学校 学校支援ボランティア会について

H. 29. 7. 7

南摩中学校 学校支援ボランティア会事務局

1 南摩中学校 学校支援ボランティア会立ち上げの趣旨

現在、家庭や地域の教育力の低下や、子どもたちを取り巻く教育環境の激しい変化が指摘されています。南摩地区におきましても、同様な状況であることが言えるものと思います。また、近年におきましては、南摩地区アイデア会議等も毎年行われ、地域を更によりよくしていこうという機運も、盛り上がりつつあります。

そこで、保護者と地域、及び学校が協力して南摩中学校の学校支援ボランティア活動の組織を立ち上げ、より学校教育が地域に根ざしたものとなり、子どもたちの「豊かな体験と健全な育成」を目指し、更には学校を核とした地域づくりの実現を目的として、協働体制の基で、諸活動を行えるようにするために考えた組織です。

2 立ち上げまでの流れ

日 時	内 容	参加者
4月12日(水)	職員会議で職員へ周知 趣旨、説明、今後の予定	全職員
4月18日(火) 18:30~ 校長室	P T A役員との話し合い 趣旨説明、協力依頼、活動内容、 今後の予定について確認 等	P T A役員 校長、教頭、教務
4月12日(水)~	ボランティア会員の募集 (地域連携だより、学校だより、 保護者への依頼通知、地域住民へ の依頼通知回覧)	
7月 7日(金)	ボランティア発足会	校長、教頭、教務 P 会長、地域コーディネーター、登録者

3 名称(案) 南摩中学校ボランティア ごぐら会

4 組織について(名簿別紙)

代表(P T A会長)
地域コーディネーター
事務局(教頭、教務、事務主任)

5 南摩中学校 学校支援ボランティア室について 場所: ランチルーム内 会議室

- (1) 関係資料の保管、今後の予定などの掲示
- (2) 記録簿の作成、活用とその保管
- (3) 支援内容についての話し合いスペース
- (4) 湯茶・休憩スペース 等

6 活動分野及び内容等

支援の種類	内 容	場 所	活動日時や条件等
①環境整備	校庭の除草、樹木の剪定、 校舎内の整備、ペンキ塗り、補修 他	南摩中校庭・ 校舎	通年、いつでも都合のつ くときに活動できる方
②各種講座	生け花教室、茶道教室、百人一首、箏 曲演奏、パソコン教室、人権講話、他	南摩中各教室	生徒の授業や行事等で講 師を務める。日程は調整
③学習支援	総合的な学習の時間における地域調査 補助、各種コンクール出品補助、調理 実習、裁縫実習、職場体験補助 他	南摩中ボランテ ィア室、及び教 室、校庭、校外 等	生徒の授業や行事等に合 わせた日程で、通年いつ でも都合のつくときに活 動できる方
④安心安全	校舎内外の巡視、通学路の点検、登下 校時の巡回（青色防犯パトロール巡回） 他	南摩中学区 校舎内外	通年いつでも都合のつく ときに活動できる方
⑤ コーディ ネーター	①～④の取りまとめと調整 等 南摩中ボランティア室の管理 ボランティア室だよりの発行 他	南摩中ボランテ ィア室	通年、いつでも都合のつ くときにできる方 パソコンが使える方

7 具体的な活動について

(1) 活動方針

- ① 学校側とよく相談して効果的な活動を行う。特に、学習支援や各種講座に関しては、学習のねらいに沿って、学校の担当者と連携を図りながら行う。
- ② 生徒とのふれあいや交流活動をとおして、地域の文化や伝統などを伝えられるような気持ちで活動を行う。

(2) 活動の流れ

- ① 学校（事務局）より地域コーディネーターへ支援依頼
- ② 地域コーディネーターは、事務局と相談し該当する会員と連絡調整（日時や内容）
- ③ 地域コーディネーターは、会員及び事務局へ連絡
- ④ 支援活動
 - ・支援者は、来校時に職員室へ声をかけて、支援ボランティア室へ向かう。（ランチルーム側からも入れます。）
 - ・来校の記録や活動内容などを記入する。
 - ・支援者は、支援ボランティア室で打合せを行い、活動する。

(3) 活動の記録（写真や活動記録など）（事務局）

8 今後の予定

- (1) 平成29年度は、会の発足、及び実際に行ってみての課題から来年度の計画を立てる年度とする。
- (2) 平成30年度は、4～5月に総会をもち、ある程度の年間計画を立て実施する。
- (3) 今年度登録者は、ボランティア活動保険に入る（市で一括加入済み）。